



金沢競馬で初の2歳新馬戦が1400m
その影響か出走馬の殆どが出遅れてしまう



4角

直線

4角回って

- ③コサインチャン
- ⑦デュエル
- ⑤ダンストンウィーラ

の3頭がデビュー勝ちの権利
直線の叩き合いの末に…

2歳新馬戦

9/2 良 4 R		1400m			
7	▲デュエル	450	54 吉田晃 1356 2 ①①②① 41.7		
5	○クンストンウィ	441	55 藤田弘 11/2 1359 1 ⑤⑤④③ 41.2		
3	▲コサインチャン	367	54 池田敦 11/2 1361 7 ①①①① 42.2		
1	○オクラクオウ	454	55 桑野尊 4 1369 4 ⑦⑦⑥⑤ 41.7		
2	▲サインチャン	427	54 青柳正 11/2 1372 5 ①③③④ 42.5		
6	○コーザンスマツ	463	54 田知弘 3 1378 6 ⑤⑤⑦⑥ 42.6		
4	○ステアースアリ	464	55 松戸政 5 1388 3 ①④⑤⑦ 44.1		
ハロン 13.66 前半 40.8 上がり 54.8 41.7 平均ペース					
馬連複	⑤-⑦	250円	馬連単	⑦-⑤	900円
3連複	③⑤⑦	1200円	3連単	⑦⑤③	6,490円
1角	(2,3,4,7),(6,5),1	出遅れ①⑤			
2角	(3,7),2,4,(6,5),1	稍出遅れ③④⑥⑦			
3角	3,7,2,5,4,1,6				
4角	(3,7),5,2,1,6,4				

新馬戦・初の
1400m



2着

クンストンウィーラ

能検からゲートの位置が変わった
影響か？スタートで煽り気味
に4、5馬身の不利。追い上げ
た直線でもササって幼さ見せた



1着

デュエル

能検でひと脚見せたとは言え
デビュー戦は⑩好。能検同様
出遅れたが、早目進出と鞍上
の巧みな捌きでデビュー勝ち



レース後引揚げて来た⑦デュエル
心なしか威嚇して見せるのだが…



3着

コサインチャン

もう少し溜めて行きたかった？
1角外から④ステアースリ
ーチャや⑦デュエルが来て厳しい
流れ。その割に良く粘ったが

本年度6度目の新馬戦。ただ、これまでとは違い金沢競馬史上、初の1400mの2歳デビュー戦。出走馬はどう距離をこなすか？鍵はその一点。いやその前にスタートが大きな壁だった。出走7頭中で6頭が出遅れ。いわゆるバラバラだった。ダッシュを決め僚馬②サインチャン(青柳J)と併走したかった③コサインチャン(池田J)だったが、外から⑦デュエル(吉田J)が並んでくる。1角過ぎには仕方なく交して先頭に立つ③コサインチャン。1400mを闘うには誤算だった。③⑦が併走の格好で後続を引き離す。一方で出遅れた⑤ダンストンウィーラ(藤田J)も離れ3番手まで差を詰める。4角を回り直線に入ると③⑦⑤の3頭の争いに…。先頭に立つ⑦デュエル(吉田J)。内で抵抗する③コサインチャン(池田J)だが、もう余力は…。逆に外から⑤ダンストンウィーラ(藤田J)が詰めて来るが、ゴール前でササリ前に居る⑦デュエルに接触寸前。初めての1400m新馬戦は完璧に乗った⑦デュエル(吉田J)の頭上に…。